

使用済み切手が ボランティア活動につながるって知っていますか？



集められた切手は
綺麗に整理され、

日本聴導犬推進協会に送り
買収・換金される

聴導犬の育成・普及のための
資金として使われる

聴導犬とは？

聴導犬とは…耳の聞こえない人や耳の聞こえにくい人のために必要な情報を伝えてくれる身体障害者補助犬のことです。

目覚ましが鳴っていることを教えてくれたり自動車の警笛、火災報知機や非常ベルの警報などその他ユーザーにとって必要な音をお知らせしてくれます。

日本聴導犬推進協会では、聴導犬の育成・普及のための活動を行い聴導犬が当たり前の社会となることが願われています。

切手整理の活動を行う ボランティア花つなの会さん



ボランティア花つなの会さんは平成9年4月に設立され、現在7名の会員で活動しています。主な活動内容は、地域の方から集められた使用済み切手を幅0.5cm～1cmほどにきれいに整理をし、その整理された切手を年度末に日本聴導犬推進協会へ送るものです。毎月1回の活動の中で、会員同士交流を深めながら和気あいあいと活動されています。

この機会にぜひ、一緒に活動してみませんか？

●ボランティア花つなの会●

活動日 … 毎月第3金曜日

活動時間… 10:30～12:00

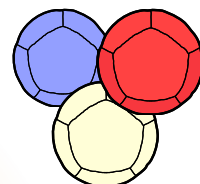
活動場所… しんた21点字図書室

使用済み切手の寄付や整理活動、
ボランティア花つなの会さんについて
質問や相談がありましたら、
本会ボランティアセンターまで！！

連絡先 0143-88-2080（担当：日江井 ひえい）



第2回きずな杯市民交流レク・ボッチャ大会 が開催されました!!



『チームすずかけ』さんが
優勝しました!!



登夢くんも
遊びに来ました♪



10月25日(土)、第2回きずな杯市民交流レク・ボッチャ大会が開催されました! 登別身体障害者福祉協会が主催のこの大会は、障がいのある・ないに関わらず、参加者同士のコミュニケーションの輪を広げたいとの思いからはじまり、今回で2回目の開催となりました。

ボッチャは誰もが楽しめるスポーツであり、4歳から80歳まで約70名の市民の方が参加し、ボランティアとして北海道福祉教育専門学校の学生さんも来てくれました。

時には悔し涙の出る場面もありましたが、たくさんの笑顔に包まれた1日でした。

もうすぐ「ピンクシャツ大作戦」の日がやってきます!



登別市では、2021年度から「多様性を認め合う」ことを大切に、市内の学生が中心となってピンクシャツ大作戦が行われていることはご存じですか?

そもそもピンクシャツ大作戦のはじまりは、カナダの男子学生がピンク色のシャツを着て登校し、いじめにあったため、「いじめ反対」の気持ちを込めて、次の日他の学生もピンク色のものを身に着けて登校して思いやりの輪が広がったというものです。

現在では、約180の国と地域に広がっており、登別市でもこの取り組みに共感し、今回で5回目となりました♪

学生実行委員会もスタートし、
企画検討中です!



ピンクシャツ大作戦について
随時情報更新中です♪



インスタ公式
アカウント



ピンクシャツ大作戦実施日

2026年2月25日 水曜日

みなさんでピンクのものを身に着けて
取り組みへの賛同をお願いいたします。



問い合わせ先

0143-88-0860 (登別社協内)

